第１３回日本・メコン地域諸国首脳会議共同議長声明

２０２６年１１月１７日

（仮訳）

１　２０２６年１１月１７日、フィリピンのマニラで開催された第４９回ＡＳＥＡＮ首脳会議及び関連首脳会議の機会に、日本・メコン地域諸国首脳会議が６年ぶりに開催された。同会議では、「共に革新し、強靱性を構築する」をテーマとして、高市早苗日本国内閣総理大臣及びレー・ミン・フン・ベトナム社会主義共和国首相が共同議長を務めた。

２　我々は、前回の首脳会議以降の日・メコン協力の着実な進展、特に「日メコン協力戦略２０２４」の実施及び２０２６年７月の第１７回日・メコン外相会議の成功裏の開催を含む最近の成果を、感謝と共に認識した。我々は、地域の平和及び安定に向けた日本のリーダーシップ及び貢献、並びに、強靱性を高め、自律性を促進することで、経済安全保障及び人間の安全保障を確保するべく、メコン諸国がより強靱で豊かになれるよう、日本が揺るぎない支援を行っていることを歓迎した。我々はまた、２０２５年から２０２６年にかけての日・メコン協力の共同議長としてのベトナムの積極的かつ建設的な役割に感謝の意を表した。

３　我々は、共創の精神の下、長年の友好とパートナーシップを基礎として、メコン諸国と日本との間の協力を強化することが、ＡＳＥＡＮ共同体ビジョン２０４５の推進にとって重要であることを強調した。我々は、ＡＳＥＡＮの中心性並びにインド太平洋に関するＡＳＥＡＮアウトルック（ＡＯＩＰ）に規定されている開放性及び包摂性の原則への支持を再確認し、相互利益を基礎として、日本の「自由で開かれたインド太平洋（ＦＯＩＰ）」構想との更なる連携を奨励した。我々は、進化したＦＯＩＰとＡＯＩＰとの整合性を歓迎し、進化したＦＯＩＰ、ＡＯＩＰ及び日・メコン協力の下での関連イニシアティブ間の更なる相乗効果を促進することの重要性を強調した。

４　我々は、エネルギー危機、越境犯罪、環境・水資源の管理及び非伝統的安全保障問題といった越境課題に対処することの重要性を認識した。我々はまた、安定と持続可能な成長を確保するため、災害に対する強靱性を構築し、安全で良好な環境を整備することの重要性を強調した。

５　特にエネルギーについて、我々は、世界のエネルギー市場の不確実性の下において、適切に機能し自由で透明性のある市場及びルールに基づく貿易を維持することの重要性を再確認した。我々はまた、より強靱なエネルギー・サプライチェーンを構築し、地域のエネルギー連結性及び越境エネルギー取引を促進するため、石油備蓄の強化に関する国際協力及

び生産国と消費国の間のエネルギー分野における緊密な連携の重要性を認識した。我々は、アジア・エネルギー・資源供給力強靱化パートナーシップ（パワー・アジア）及びアジア・ゼロエミッション共同体（ＡＺＥＣ）の下での協力の進展を歓迎した。我々は、地域のエネルギー安全保障を強化するため、クリーンエネルギー・インフラ、エネルギー移行及び先進的エネルギー貯蔵システムに関する能力構築及び投資に向けた更なる支援の重要性を強調した。

６　我々は、日・メコン協力の主要な優先分野として、地域及び国際社会の平和・安全に対して脅威をもたらす、越境組織詐欺及びサイバー空間を利用したその他の形態の詐欺を含む越境犯罪への対処の重要性を強調した。我々は、国連薬物・犯罪事務所（ＵＮＯＤＣ）、国際刑事警察機構（ＩＮＴＥＲＰＯＬ）及びＡＳＥＡＮＡＰＯＬを通じたものを含む、メコン諸国の捜査能力の強化及び地域の法執行協力の向上に対する日本の支援を歓迎した。我々は、訓練、情報共有及び啓発活動を通じたものを含め、法執行能力を強化し、サイバー犯罪防止に関する国民の意識を高めるための更なる協力を奨励した。これらの取組を踏まえ、我々は、新たな脅威に関する情報共有のための日・メコン・プラットフォームの設立の可能性を探るとともに、連携及び実務的な協力を更に強化する方策を模索する意図を表明した。

７　我々は、情報共有、能力構築及びベスト・プラクティスの共有を通じた、持続可能な水資源管理並びに洪水・干ばつを含む水関連災害への備え及び対応に関する協力の強化を奨励した。

８　我々は、世界的な不確実性が高まる中で、経済安全保障の重要性が増大していることを強調した。我々は、特に災害、感染症及び紛争といった緊急時において、食料、エネルギー、重要鉱物、その他経済の安定及び国家安全保障に不可欠な重要物資への確実なアクセスを確保するため、貿易円滑化及びロジスティクスの連結性を促進するための協力を推進し、強靱性、透明性、信頼性を備え、多角化され、持続可能なサプライチェーンを強化することへのコミットメントを再確認した。我々はまた、強靱なサプライチェーンに影響を及ぼすあらゆる政策及び慣行に懸念を表明し、世界貿易機関（ＷＴＯ）を中核とする、開かれた、公正で、透明性のある、無差別かつルールに基づく多角的貿易体制の重要性を再確認するとともに、全ての貿易措置につき、透明性があり、予見可能で、ＷＴＯルール及び関連するＦＴＡと整合的であることを確保することの重要性を強調した。

９　我々は、透明性、多角化、安全性、公正性、持続可能性、包摂性、信頼性及び確実性の原則に基づき、メコン地域における産業及びデジタル・インフラ並びに連結性の整備・改善、そして強靱かつ確実なサプライチェーン・ネットワークの強化に向けた協力を推進するこ

との重要性を強調した。我々はまた、サプライチェーンの維持及び物流における質の高い人材育成に向けた更なる日・メコン協力のための対話を奨励した。

１０　我々は、科学技術・イノベーション分野、特にデジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）、半導体及び高度人材育成における、協力強化の重要性を強調した。我々はまた、日ＡＳＥＡＮ・ＡＩ共創イニシアティブの下での取組を通じた、「安全、安心で信頼できるＡＩエコシステム」の構築の重要性を強調した。これらの物理的及びデジタルな連結を支えるため、我々は、質の高いインフラ及びサプライチェーンなど幅広い基盤的分野における強靱性を高めることが不可欠であることを強調し、メコン諸国はこの点に関連する日本の協力を大いに歓迎した。

１１　我々は、２０２７年において日本と共同議長を務めるメコン諸国の次期共同議長として、カンボジアを歓迎した。